

↓ 当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

「病理・細胞診検査」に係る 用語変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、病理・細胞診検査の判定結果は“診断”たる医療行為であり、また平成20年より“病理診断科”が独立した標榜診療科として認められていることはご高承のことと存じます。こうしたなか、日本病理学会からは、“診断”が医療機関内において専門病理医により行われるべきものであり、登録衛生検査所あるいは大学病理学講座等の非医療機関による判定に“診断”の呼称を用いることは好ましくないとの見解が公表されている処であります。

斯かる事情に鑑み、弊社と致しましては病理・細胞診検査に係る用語を別掲の通り変更する次第です。

宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

敬具

記

変更内容／変更箇所

- 別掲をご参照下さい。

変更期日

- 平成30年4月以降順次



「総合検査案内」の変更箇所について

「2018年版総合検査案内」上の表記を下表の通り変更致します。なお、掲載した頁は2017年版総合検査案内として、変更箇所を赤字で表記しております。

頁	変更後の表記	現在の表記	掲載箇所
167	病理専門医による 病理組織顕微鏡検査	病理専門医による 検鏡診断	検査方法
167	検査内容には標本作製と 病理医による判定 を含みます。	検査内容には標本作製と 診断 を含みます。	備考
167	検査結果 がコンサルテーションとなった場合も同様です。	診断 がコンサルテーションとなった場合も同様です。	備考
172	記入のない場合、 判定 に支障をきたすこともあります。	記入のない場合、 診断 に支障をきたすこともあります。	病理組織・細胞診検査のご依頼について
172	検鏡判定 を実施する上でヘマトキシリン・エオジン染色以外に…	診断 を実施する上でヘマトキシリン・エオジン染色以外に…	病理組織検査実施上の留意点
173	原則として最初に 病理判定（病理組織検査） を実施致します。	原則として最初に 病理診断（病理組織検査） を実施致します。	乳癌および胃癌HER2/neu《IHC法》《FISH法》検査の留意点
173	「 病理組織判定 不要」あるいは「HER2検査」のみをご希望の場合は…	「 病理診断 不要」あるいは「HER2検査」のみをご希望の場合は…	乳癌および胃癌HER2/neu《IHC法》《FISH法》検査の留意点

「病理・細胞診検査依頼書」の変更箇所について

「病理組織検査依頼書および細胞診検査依頼書」上の表記を下表の通り変更致します。なお、変更版の各依頼書は、4月以降順次変更させていただきます。

●病理組織検査依頼書

変更後の表記	現行の表記
病理 検査	病理 診断
病理 判定 不要	診断 不要

●細胞診検査依頼書

変更後の表記	現行の表記
臨床経過等は正確な 細胞診検査 を行う上で	臨床経過等は正確な 細胞診断 を行う上で